

気になる検査を**プラス**しませんか？

健康診断 オプション検査割引キャンペーン

対象期間：2018年1月4日～2018年3月末

期間中に健診を受診される、すべての方が対象です。

血液検査に気になる項目をプラスして、もう少し詳しい健診を受けてみませんか？

※**広島市がん検診、特定健康診査**を受診される方も対象です。



ピロリ菌抗体検査 通常 4,620円 ⇒ 500円

胃がんの発生に関係するピロリ菌に感染しているかどうかを調べます。

★胃がんリスクをより詳しく知りたい方へは、**ABC 検診**をおすすめします

ABC 検診（胃がんハイリスク検診） 通常 4,320円 ⇒ 2,000円

ピロリ菌抗体検査に加え、胃粘膜の萎縮度(老化)を調べるペプシノーゲン検査も行います。

胃がんになりやすい人か、なりにくい人かを判断する検査です。

腫瘍マーカー 通常 各 2,460円 ⇒ 各 500円

がんの補助的な診断方法です。

- ・CEA（胃がん、大腸がん、肺がんなど）
- ・AFP（肝臓がん）
- ・CA19-9（膵臓がん、胆管がん）
- ・CA125（卵巣がんなど）
- ・エラスターゼⅠ（膵がん）
- ・PSA（前立腺がん）
- ・SCC 抗原（子宮頸がん、肺がんなど）



ピロリ菌は、胃の中に住み着き、胃の壁を傷つける細菌です。主に幼少期に感染すると考えられており、胃・十二指腸潰瘍の多くの方に感染が認められています。また、胃がんと関わりがあることもわかってきています。ピロリ菌抗体検査で陽性の場合は、除菌治療をおすすめします。（お薬を7日間服用する治療です。）ピロリ菌を除菌できたかどうかは、治療終了後4週間以上経ってから、もう一度検査をして確認します。

